

第二十四回

伝統の

高崎山車まつり

令和八年

八月二十二日(土)

二十三日(日)

※雨天時は中止またはコース変更する
場合があります。

東地区
南地区
北地区・中央地区
二十四台出場

主催 高崎山車まつり実行委員会

高崎の山車

高崎の山車は、享保二年（一七一七）頼政神社の祭典から記録にみえ、それが明治二年（一八六九）ごろまで続き、その時は、飾り屋台と言われたもので、明治二年には二十四台ありました。

明治維新により、頼政神社の祭りがすたれ、せまい屋台小路を通る必要もなくなり、それ以後、二段の櫓を組み、迫りがつき、梶取りのついた大型の山車がつくられました。やがて市内に電車が走り、電線が張られると大型の山車は運行できなくなり、他町へ売られてしまいました。そして再び明治末、大正、昭和の初期にかけ、数多く小型の山車がつくられました。本町二丁目の例でも、一台目が明治五年（倉賀野町へ売却）、二台目が大正十年（田町へ売却）、三台目が昭和三年につくられた現在の山車で、江戸期の飾り屋台を入れると少なくとも四台以上の山車がつくられてきたことがわかります。現在まで三百年の歴史を有し、高山祭や川越まつりなどの山車とほぼ同じ歴史を誇ります。

山車といえば、笛、太鼓のお囃子です。高崎のお囃子は「神田ばやし」の影響をうけているわけですが、曲名は同じでも相当違ってきます。おそらく、江戸祭りのお囃子と在来のお囃子が時の経還とともに融合し、そして変化していった現在のようになったと思われる。しかし、高崎のお囃子は山車巡行に良く合った自慢できるお囃子です。そして、各町内がそれぞれ囃子組を持ち、子供達が太鼓を叩くのも他の祭りにみられない特色です。

戦後は長谷川流と、元は同じ秀山流との二大流派に大別され、競い合っています。秀山流は竹笛を使い調子が高いこと、曲のメロディが少し違うということです。秀山流は竹笛を使い調子が高いこと、曲のメロディが少し違うということです。秀山流は竹笛を使い調子が高いこと、曲のメロディが少し違うということです。

何といっても**最大の特長は、三十八台の山車保有台数**です。これだけの台数の江戸型の山車を持つところは全国どこにもみあたりません。日本一です。近年の主な山車巡行を見ても、大正四年即位御大典に二十七台、同じく昭和三年御大典に二十七台、戦後二十四年市制五十周年に二十一台、三十年高崎まつりに二十六台、三十六年市制六十周年三十五台、四十五年七十周年三十四台、五十五年八十周年三十四台と多数の山車が出場し、その様子は実に壮観でした。最近昭和五十年から始まった高崎ふるさと祭りから、高崎まつりへと変わった六十年以降、平成二年九十周年には、全三十六台の山車が出場しました。平成十二年百周年、平成二十二年百十周年には、全三十八台の山車が出場しました。平年は、輪番制により約半数が出場していますが、今年は、北、中央、東、南地区から二十四台の山車が出場します。

高崎の山車巡行は、その規模、内容において関東一と言えます。どうか、豪華絢爛、華やかな山車巡行をご覧ください。

交通規制のご案内

8月22日(土) 13:00~22:00

(駅前通り 12:00~22:00)

交通規制時間

8月23日(日) 13:00~21:00

(駅前通り 12:00~21:00)

[当日]高崎警察署警備本部 TEL 027-386-5912

- 凡 例
- 交通規制区域
 - 駅前通り交通規制区域
 - 花火大会開催時車両通行禁止区域
[22日(土) 18:00~21:30]
荒天の場合は23日(日)に順延
 - W.C トイレ
 - 救護所
 - 休憩所



高崎山車まつり

ポロシャツ 価格 3,000円(税込)

キーホルダー ガチャガチャ 1回400円

手拭い 価格 1,000円(税込)

- 山車の巡行により一時的な交通規制になる場合がありますのでご協力ください。
- 当日は非常に混雑が予想されますので、バス・タクシー・電車をご利用ください。

主催：高崎山車まつり実行委員会
事務局/高崎市高松町35-1 高崎市役所観光課
TEL 027-321-1257

高崎山車まつり祭典事務所
高崎市あら町205
TEL 027-381-5000

出場町内の山車

南地区



⑥ 八島町

人形: 神功皇后
作者: 山本福松(東京都台東区浅草)
山車: 大正13年製作



⑤ 通町

人形: 乙姫
作者: 作者不明(東京都中央区日本橋)
山車: 大正元年製作



④ 下和田町四丁目

人形: 牛若丸
作者: 米富久(埼玉県本庄市)
山車: 昭和9年製作



③ 和田町

人形: 菅公
作者: 山本福松(東京都台東区浅草)
山車: 大正11年製作



② 南町

人形: 楠公
作者: 山本鉄五郎(東京都千代田区神田)
山車: 大正13年製作



① あらい町

人形: 健御名方富命(諏訪明神)
作者: 亀家清秀(東京都千代田区神田)
山車: 大正6年製作

東地区



⑫ 高砂町

人形: 神武天皇
作者: 米富久(埼玉県本庄市)
山車: 大正14年製作



⑪ 石原町下四

人形: 小鍛冶
作者: 米福(埼玉県本庄市)
山車: 明治時代製作



⑩ 石原町下三

人形: 菅原道真
作者: 今福人形店(埼玉県本庄市)
山車: 明治時代製作



⑨ 石原町下二

人形: 彦狭島王
作者: 晃月人形(群馬県高崎市)
山車: 平成元年製作



⑧ 石原町下一

人形: 少那彦名命
作者: 川崎阿具(埼玉県岩槻市)
山車: 昭和58年製作



⑦ 新田町

人形: 浦島太郎
作者: 山本福松(東京都台東区浅草)
山車: 明治43年製作



⑮ 山田町

人形: 木花開耶姫
作者: 米富久(埼玉県本庄市)
山車: 大正13年製作



⑮ 羅漢町

人形: 大黒天
作者: 黒川明玉(群馬県高崎市)
山車: 昭和21年製作



⑮ 旭町

人形: 鍾馗
作者: 黒川市五郎(群馬県高崎市)
山車: 昭和22年製作



⑮ 九蔵町

人形: 静の舞
作者: 林正之輔(東京都台東区上野黒門町)
山車: 昭和22年製作



⑮ 田町四丁目

人形: 龍神の舞
作者: 不明(東京都台東区浅草)
山車: 大正11年製作



⑮ 北通町

人形: 新田義貞
作者: 松崎福松(埼玉県本庄市)
山車: 大正13年製作

北地区



⑮ 請地町

人形: 羽衣の舞
作者: 黒川明玉(群馬県高崎市)
山車: 昭和23年製作



⑮ 田町二・三丁目

人形: 神功皇后
作者: 松崎福松(埼玉県本庄市)
山車: 大正12年製作



⑮ 寄合町

人形: 弁慶勧進帳
作者: 浪花屋(東京都台東区浅草)
山車: 大正3年製作



⑮ 新紺屋町

人形: 三番叟
作者: 山本福松(2世)(埼玉県岩槻市)
山車: 大正13年製作



⑮ 柳川町

人形: 日本武尊
作者: 松崎福松(埼玉県本庄市)
山車: 大正13年製作



⑮ 常盤町

人形: 牛若丸
作者: 亀屋甲斐清秀(東京都中央区日本橋)
山車: 昭和57年製作

中央地区

集結式

※今回は駅前通りで開催します。

出場するすべての山車が一堂に集結し、その迫力と華やかさを存分に楽しめる、山車まつり最大の見どころとなる式典です。



叩き合い〈田町通り〉

交差点等で山車が向かい合ってお囃子を披露し合います。





通りの両側で山車が並びます。

勢揃い〈田町通り〉



市内巡行・夜間巡行

高崎 山車まつり

オリジナルグッズ
祭典事務所で販売
しております

●キーホルダーガチャガチャ

1回400円



●ポロシャツ

価格 3,000円(税込)



●手拭い

価格 1,000円(税込)



山車まつり祭典事務所(あら町二〇五)

